地域とともに「生きる力」を育む学校



国府小だより

第 **25** 号 ^{令和4年12月2日}



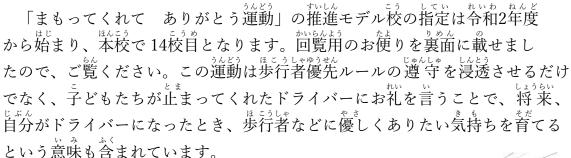
学校HP QRコード



「まもってくれて ありがとう運動」のモデル校に指定されまし

12月1日(木)朝、鈴鹿地区交通安全協会より、「まもってくれて ありがとう運動」の指定書をいただきました。そのあと、本郷バス停近くの横断歩道にて、交通安全協会の方、警察署のたた、国府地区交通安全協会の方といつも見守っていただいている地域の方で交通指導をしていただきました。

横断歩道では「止まり左右確認、手を挙げて渡る」ということを 子どもたちと確認しました。



校区にはたくさんの信号がない横断歩道があります。止まっていただいたドライバーには必ずお礼を言ったり、会釈をしたりするよう学校で話をしました。ご家庭でも横断歩道では右左右の確認をしてから渡ること、そして車が止まってくれたらお礼を言うことをお話していただきたいと思います。

また、保護者の芳や地域の芳から、「子どもたちが道いっぱいに
一覧がって歩いている」「自転車で道の真ん中を走行している」「急に飛び出しきた」などの話も
・ 聞きます。日が暮れるのが草くなり、4時半を過ぎると見通しの悪い時期になってきました。一学校でも話をしていますが、交通安全についてご家庭でも話をしていただき、「交通ルールを守って

ピメ゙ム ポタ 自分を守る」ようご指導よろしくお願いします。

のぼり籏2本 (芷門に立ててあります。)横断旗を7本いただきました。







